2022年3月期 第2四半期 決算説明資料





2021年11月25日

北越コーポレーション株式会社

2022年3月期 第2四半期 決算の概要

■ 決算の概要

- ◆ 世界的なパルプ価格の回復及び紙輸出増加等により、海外売上高は160億円増加。海外売上高比率は37.5%。国内売上高は新型コロナウイルス感染症の影響により極端に需要が減少していた国内紙需要の一部回復により70億円増加。
- ◆ 紙輸出・パルプ等の海外販売価格の上昇、販売数量の一部回復、内部改善強化等により、営業利益、 経常利益は大幅に改善。不動産売却による特別利益計上もあり、いずれの利益も過去最高益を更新。

(単位:百万円)

	2021/3期 第2四半期	2022/3期第2四半期	増 減	増 減 率
売 上 高	103, 304	126, 390	23, 085	22. 3%
営 業 利 益	▲ 3, 253	10, 801	14, 054	1
経常利益	▲ 678	14, 850	15, 529	
親会社株主に帰属 する四半期純利益	1, 859	16, 119	14, 259	766. 8%

※収益認識に関する会計基準等の適用が損益に与える影響は軽微



2022年3月期 第2四半期 セグメント別(売上高・営業利益)実績

(単位:百万円)

	2021		2022		増減	域 額	増 減 率		
	売上高	営業利益	売上高	売上高 営業利益		営業利益	売上高	営業利益	
紙パルプ事業	91, 052	▲ 3, 742	115, 374	10, 151	24, 322	13, 894	26. 7%		
パッケージング・ 紙 加 エ 事 業	8, 169	4 5	7, 014	A 8	▲ 1, 154	▲ 3	▲ 14. 1%	_	
そ の 他 の セグメント等	4, 082	494	4, 000	658	▲ 82	163	1 2.0%	33. 2%	
<u>수</u> 計	103, 304	▲ 3, 253	126, 390	10, 801	23, 085	14, 054	22. 3%	_	

※ 売上高:外部顧客への売上高

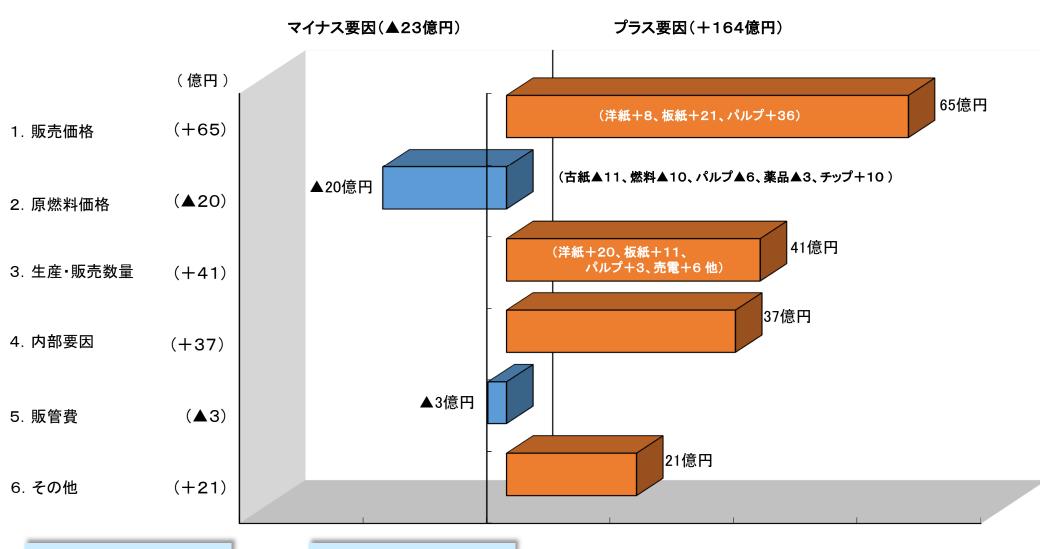
※ その他のセグメント等に調整額を含む

2022年3月期 第2四半期 連結販売実績

)21/ 32四半)22/ 第2四半		差 異			増減率	
		数量	平均@	金額	数量	平均@	金額	数量	平均@	金額	数量	金額
		チャ	円/kg	億円	チケン	円/kg	億円	千り	円/kg	億円		
洋	紙	446	109. 02	487	526	107. 77	567	80	▲ 1.25	80	17. 8%	16.5%
板	紙	225	80. 68	181	280	88. 21	247	55	7. 54	66	24. 5%	36. 1%
紙	計	671	99. 53	668	806	100. 98	814	135	1. 45	146	20. 1%	21.8%
パ	ル プ	336	54. 45	183	376	67. 60	254	40	13. 15	71	11.9%	39. 0%
そ	の他			60			86			26		44. 0%
紙バ	パルプ事業			911			1, 154			243		26. 7%
	ケージング・ ロ エ 事 業			82			70			▲ 12		▲ 14.1%

連結営業利益 対前年増減要因

【2021年3月期 第2四半期 ▲33億円 ⇒ 2022年3月期 第2四半期 +108億円 差異 +141億円】



2021年3月期 第2四半期 為替:106円/\$

ドバイ原油: \$37/bbl 減価償却費:81億円



2022年3月期第2四半期

為替:110円/\$ ドバイ原油:\$69/bbl 減価償却費:62億円



連結貸借対照表

(単位:億円)

				(十四: 版1 1/
	21/3期	21/9期	増 減	備 考
現預金	298	269	▲ 29	
売上債権	554	586	33	
棚卸資産	475	525	51	商品及び製品25、原材料及び貯蔵品27
その他流動資産	74	45	A 29	
有形・無形固定資産	1,291	1,263	▲ 28	設備投資額72、減価償却費▲62、固定資産売却 他
投資その他の資産	939	974	35	投資有価証券35
資産合計	3,631	3,662	32	
仕入債務	235	243	9	
有利子負債	1,140	944	▲ 196	短期借入金▲56、長期借入金▲42、社債▲100
その他負債	302	335	33	
負債合計	1,677	1,522	▲ 155	
純資産合計	1,954	2,140	186	利益剰余金148、為替換算調整勘定34、他

2022年3月期 連結業績予想

■決算の概要

- ◆ 北米向けパルプ販売が堅調に推移していることや国内紙需要は前年の極端な減少幅からは一定の回復が見込まれることから、売上高は増収見込み。
- ◆ 原燃料価格の高騰により国内事業環境は厳しいものの、第2四半期までの実績を踏まえて、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも期初予想を上方修正。
- ◆ 2期連続で親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高益を更新する見通しであることから、 株主還元として特別配当(10円)実施を予定。期末配当予想は特別配当を加えた17円とし、年間 配当予想を24円に増額修正。

(単位:百万円)

	2021/3期	2022/3期	2022/3期	2021/3	期 実績差異
	実 績	(期初予想)	修正予想	増 減	増 減 率
売 上 高	222, 454	(255, 000)	260, 000	37, 545	16. 9%
営業利益	1, 701	(15, 000)	18, 000	16, 298	957. 6%
経常利益	9, 756	(20, 000)	25, 000	15, 243	156. 2%
親会社株主に帰属 する 当期 純 利 益	14, 172	(17, 000)	21, 000	6, 827	48. 2%

2022年3月期 セグメント別(売上高・営業利益)予想

(単位:百万円)

	2021 実	/3期 績		2/3期	増 泳	載 額	増減率		
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	
紙パルプ事業	198, 770	673	238, 000	17, 000	39, 229	16, 326	19. 7%		
パッケージング・ 紙 加 エ 事 業	15, 599	89	14, 000	100	▲ 1, 599	10	▲ 10.3%	11. 9%	
そ の 他 のセグメント等	8, 083	939	8, 000	900	▲ 83	▲ 39	1 .0%	▲ 4.2%	
合 計	222, 454	1, 701	260, 000	18, 000	37, 545	16, 298	16. 9%	957. 6%	

※ 売上高:外部顧客への売上高

※ その他のセグメント等に調整額を含む

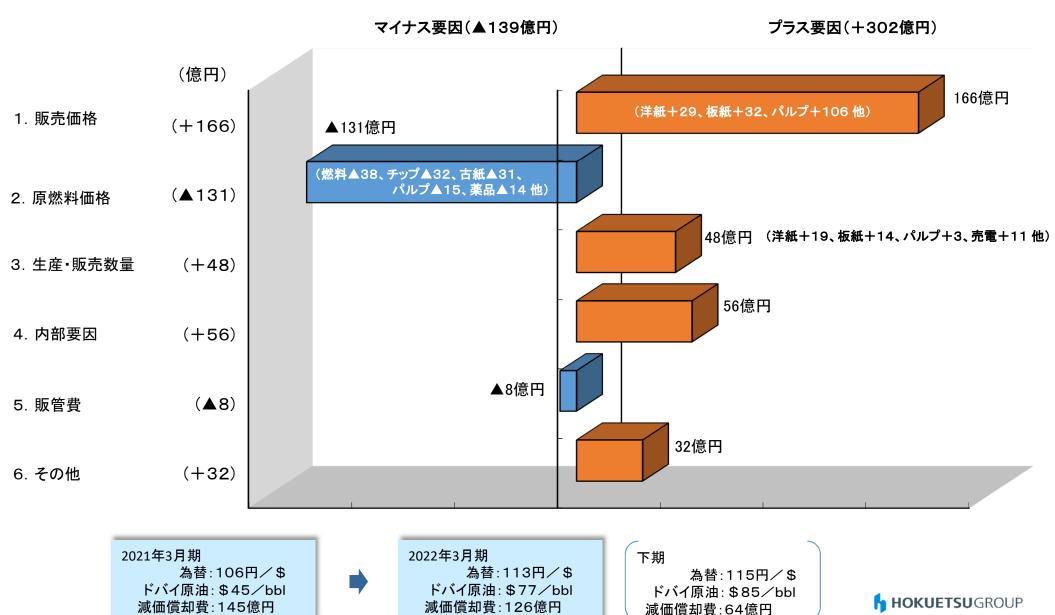
2022年3月期 連結販売見込み

		2021/3期 実績			2 0 2 2 / 3 期 修 正 予 想			差 異			増減率	
		数量	平均@	金額	数量	平均@	金額	数量	平均@	金額	数量	金額
		千~	円/kg	億円	チトン	円/kg	億円	チ゚゚゚゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゚	円/kg	億円	2000	
洋	紙	1, 003	106. 65	1, 069	1, 085	107. 76	1, 169	83	1. 12	100	8. 2%	9. 4%
	紙	520	79. 97	416	585	86. 76	507	65	6. 79	91	12. 4%	22. 0%
紙	計	1, 523	97. 53	1, 485	1, 670	100. 41	1, 677	147	2. 87	192	9. 7%	12.9%
パ	ル プ	694	52. 21	363	710	72. 10	512	16	19. 89	149	2. 2%	41. 2%
そ	の他			140			191			51		36.5%
紙バ	パルプ事業			1, 988			2, 380			392		19. 7%
	ケージング・ D エ 事 業			156			140			1 6		▲ 10.3%



2022年3月期予想 連結営業利益 対前年増減要因

【2021年3月期 17億円 ⇒ 2022年3月期 180億円 差異 163億円】



9

設備投資計画

◆設備投資

	今年度 投資予定額
北越コーポレーション	130億円
アルパック	3 3 億円
北越パッケージ	3 億円
その他子会社	9 億円
今年度設備投資予定総額	175億円

上記のうち主な戦略投資 55億円

- ·家庭紙生産設備新設 (40億円)
- ・回収ボイラー熱回収設備導入工事 (15億円)

中期経営計画 2023 進捗状況①

◆連結経営指標

	2023年3月期目標	2022年3月期見込み
売上高	2,800億円	2,600億円
営業利益	150億円	180億円
経常利益	200億円	250億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	150億円	210億円
ROE	7.0%	10.0%
EBITDA	350億円	380億円

- ✓ 利益目標およびROE、EBITDA は1年前倒しにて達成見込み
- ✓ 最終年度に向けて維持拡大を 目指す
- ✓ 株価はTOPIXを上回る パフォーマンスで推移

中期経営計画 2023 基本方針に沿った経営を継続推進

中期経営計画 2023 進捗状況②

事業ポートフォリオシフト

- ◆ 海外事業拡充
- ◆ 国内事業強化

●新規事業

- ▶ 段ボール原紙事業~2020年4月営業生産開始
- 家庭紙事業~2023年12月営業生産開始予定
- ▶ 逆浸透膜(RO膜)支持体事業~海外生産はコロナ影響により再検討中
- ●バイオマスエネルギー関連事業
- アルパック(カナダ)における発電事業拡大
- ▶ 国内バイオマス燃料取扱拡充

●事業投資

- 中国白板紙事業黒字化等
- ▶ 持分法投資利益の安定的確保

●既存事業の再構築

- 生産体制再構築~新潟工場2号機停機
- ★ 紙カップ原紙、感熱原紙の生産拡大
- ▶ 新商品開発~飛沫防止パネル部材、紙製ハンガー・ フック、電磁波ノイズ抑制シート等

SDGs 活動推進

- ◆ 環境競争力強化
- ◆ ガバナンス経営強化
- ●ゼロ CO₂ 2050
- 現状ではCO2ゼロ・エネルギー比率70%
- ➤ TCFDへ賛同表明
- ▶ 2050年までにCO₂排出実質ゼロを目指す

●環境競争力

- ▶ エコレールマーク取組企業認定
- ▶ 木材チップ用エコシップ順次導入
- ●コーポレートガバナンス強化
- > 取締役、執行役員の半数は外部招聘
- ▶ 監査役室を設置し、社外監査役比率を2/3
- ▶ ダイバーシティ委員会発足

●労働環境整備

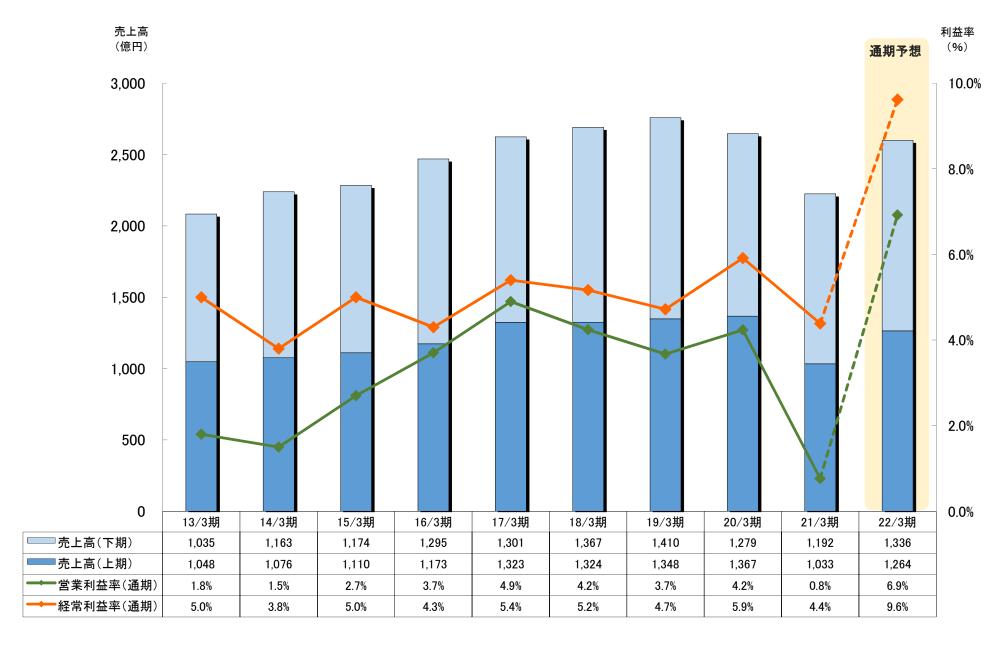
- ▶ ワークシェアリング等による働き方改革
- ➤ ISO45001認証取得

参考資料

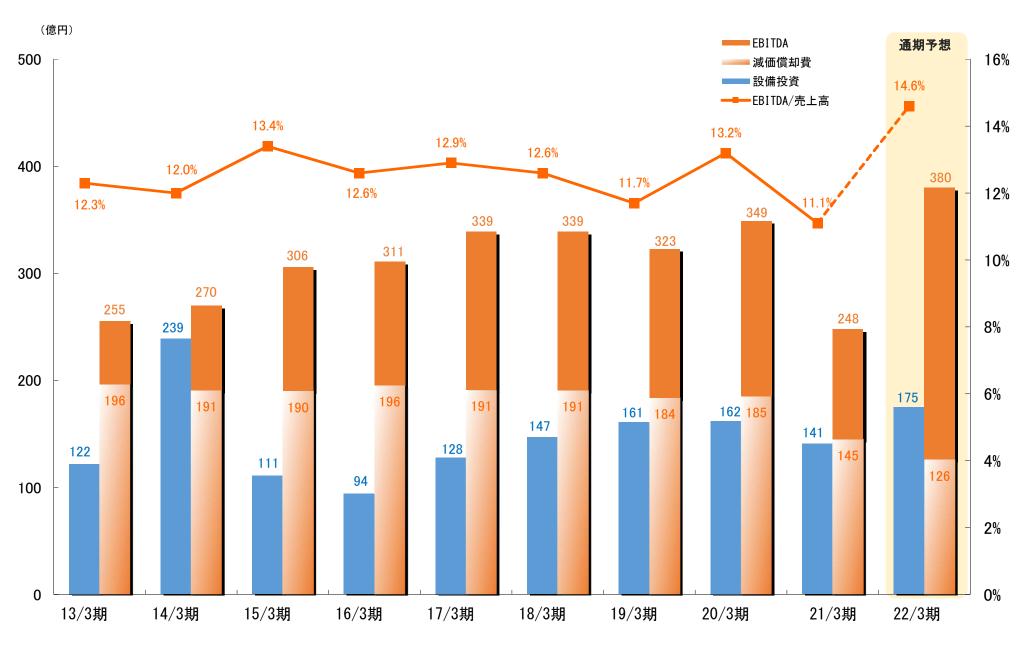


ZERO CO2 2050

連結業績(売上高・利益率)の推移

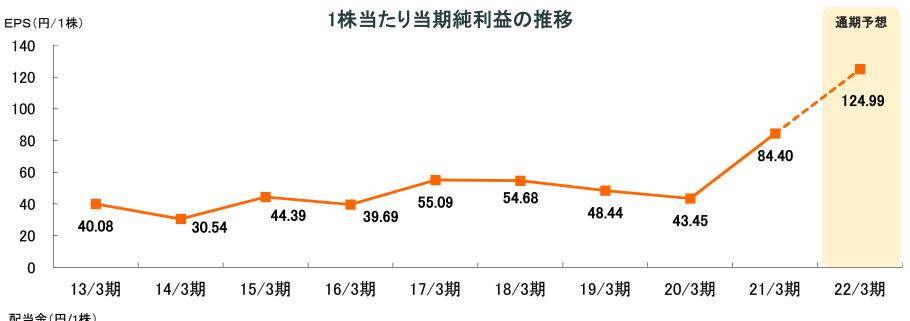


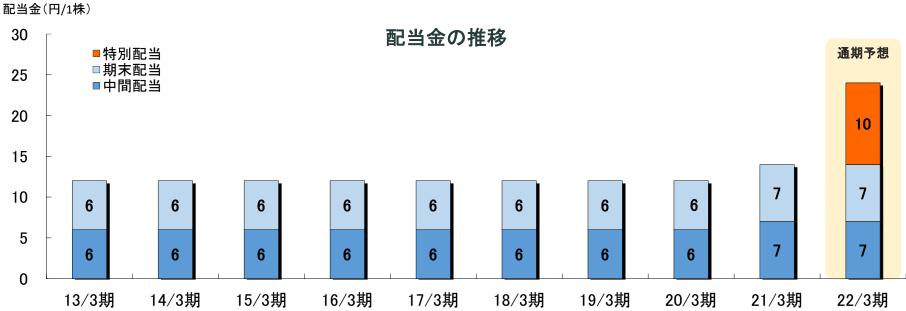
設備投資・EBITDAの推移



EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費-負ののれん償却費

利益配当の推移





22/3期(予想)期末配当の内訳:普通配当7.0円、特別配当10.0円



連結主要指標の推移

(単位:百万円)

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2021年度
	(14/3期)	(15/3期)	(16/3期)	(17/3期)	(18/3期)	(19/3期)	(20/3期)	(21/3期)	通期予想	上期実績
売上高	223, 864	228, 400	246, 849	262, 398	269, 099	275, 807	264, 618	222, 454	260, 000	126, 390
営業利益	3, 307	6, 139	9, 236	12, 900	11, 414	10, 130	11, 208	1, 701	18, 000	10, 801
(営業利益率)	(1.5%)	(2. 7%)	(3. 7%)	(4.9%)	(4. 2%)	(3. 7%)	(4. 2%)	(0.8%)	(6.9%)	(8.5%)
経常利益	8, 480	11, 462	10, 587	14, 055	13, 907	13, 015	15, 652	9, 756	25, 000	14, 850
(経常利益率)	(3.8%)	(5.0%)	(4. 3%)	(5.4%)	(5. 2%)	(4. 7%)	(5.9%)	(4. 4%)	(9.6%)	(11.7%)
親会社株主に帰属 する当期純利益	6, 105	8, 359	7, 476	10, 380	10, 327	9, 155	8, 072	14, 172	21, 000	16, 119
EPS (円)	30. 54	44. 39	39. 69	55. 09	54. 68	48. 44	43. 45	84. 40	124. 99	95. 96
ROE	3.9%	5. 2%	4. 5%	6.0%	5. 6%	4. 8%	4. 3%	7. 6%	10.0%	_
ROA(経常利益)	2. 4%	3. 3%	3.0%	3.9%	3. 8%	3. 5%	4. 4%	2. 8%	6. 8%	_
ネットD/Eレシオ	0. 74倍	0.65倍	0.66倍	0. 54倍	0. 49倍	0. 49倍	0. 47倍	0. 43倍	0. 34倍	0. 32倍
有利子負債	136, 387	123, 724	129, 585	116, 753	108, 240	109, 725	106, 832	113, 991	100, 000	94, 362
減価償却費	19, 070	19, 006	19, 552	19, 093	19, 065	18, 390	18, 450	14, 482	12, 600	6, 235
EBITDA	26, 972	30, 581	31, 122	33, 936	33, 868	32, 311	34, 881	24, 799	38, 000	21, 354

EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費-負ののれん償却費

本資料に掲載されている目標等に関する内容は、計画策定時点における各種の前提に基づいたものであり、その実現性を保証するものではありません。

また、当社は新しい情報、将来の出来事等に基づきこれらの将来予測を更新する義務を負うものではありません。

本資料のお問い合わせ先

北越コーポレーション株式会社 経営企画部 03-3245-4579